

運営方針

市民一人ひとりが生きがいを持って、いきいきと創造的に暮らせる社会を実現するために、市民がつながり、地域がつながる場をつくり、子どもの育ち、市民の学び、スポーツ、文化活動を支援します。

【重点施策とめざす方向】

生涯学習関連事業の推進

生涯を通じて学び続け、学びの成果を活かすことができる場と機会の充実を目指します。

【実績】

ほぼ目標どおり達成

くろまる塾においては塾生が運営に関わる機会の創出や世代間交流が深まる講座の取り組みを推進した他、スポーツ施設の新指定管理者となった民間事業者が新たにスポーツ教室を開講するなど市民の学びの機会の充実を図りました。

子どもを守り育む環境づくりの推進

家庭の教育力、地域の教育力を含めた地域力を高め、地域総ぐるみで子どもたちを守り育む地域社会の実現を目指します。

ほぼ目標どおり達成

放課後児童会の年始開設日の前倒しや、放課後子ども教室では企業の出前講座の開設など、放課後の子どもの居場所づくりを充実させるとともに、すべての小学校での児童・生徒・PTAを対象とした親学習の実施など家庭教育の積極的な支援を行いました。

歴史文化遺産の保護・活用の推進

歴史文化遺産を保存・継承し、広く活用することにより、まちの活性化に繋がります。

ほぼ目標どおり達成

国指定史跡烏帽子形城跡の整備工事が完成し、一般に開放されました。
また、国の歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業の採択を得て、観心寺・金剛寺の多目的広場の舗装整備を行った他、市内の歴史文化遺産を紹介したガイドブック「ヒストリッップ」を発行し、交流人口の増加に繋がりました。

図書館サービスの推進

子どもたちが主体的に読書活動に取り組めるよう、環境を整備するとともに、市民の誰もが気軽に安心して利用できる図書館づくりを目指します。

目標どおり達成

第3次子ども読書活動推進計画では中間年を前に数値目標を一部達成するなど着実に進捗しています。
また、図書館に自動貸出機を2台、駅前広場などに図書返却ポストを2か所新設したほか、国立国会図書館の電子書籍・歴史的音源の提供を開始するなど図書館サービスの充実に努めました。